



平成 17 年 7 月 11 日

各 位

会社名 株式会社アイロム
代表者名 代表取締役社長兼会長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第1部)
問合せ先 取締役 総務部・人事部・IR 本部担当役員
秀島 直樹
(TEL 03-5436-3148)

会社名 日清オイリオグループ株式会社
代表者名 取締役社長 秋谷 浄恵
(コード番号 2602 東証・大証第1部)
問合せ先 専務取締役 今村 隆郎
(TEL 03-3206-5026)

日清オイリオグループ株式会社と株式会社アイロム との業務提携に関するお知らせ

日清オイリオグループ(株)(以下「日清オイリオグループ」という。)と(株)アイロム(以下「アイロム」という。)は、平成 17 年 7 月 11 日開催の取締役会において、食と医の融合事業における業務提携を行うことを決議し、両社で合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の目的

「おいしさ・健康・美」の追求をコアコンセプトとした日清オイリオグループと、SMO事業を中心とした医療のトータルコーディネートを推進するアイロムとの間で、包括的業務提携を行うべく基本合意に至りました。

日清オイリオグループの子会社である小林製薬工業(株)(以下「小林製薬工業」という。)の株式の80%をアイロムに譲渡し、両社の相互信頼関係を構築するとともに、それぞれが有する経営資源を相互に有効活用するなど、業務提携を積極的に推進し、そのシナジー効果を最大限発揮してまいります。

本業務提携により、EBH(Evidence Based Healthcare: 明確な根拠に基づいたヘルスケア)の確立された商品の研究開発から販売までを効率的に行い、タイムリーに新商品を市場に提供することにより、両社の「食と医の融合事業」の発展を促進してまいります。人々が安心と信頼の下で健康を増進することのできる新しい環境の実現を通して、両社の更なる企業価値の向上を進めてまいります。

2. 業務提携の内容

(1) アイロムの提携医療機関及び医師とのネットワーク活用

アイロムの保有する全国的な医療機関、医師とのネットワークを活用した特定保健用食品・健康食品の新規開発及び販路拡大を進めます。

(2) アイロムの保有する医療業界の情報及びノウハウの活用、並びに医療サービス全般に関するコンサルティング体制の構築

アイロムが提携している医療機関等の医学専門家による各種指導アドバイス体制を活用し、早期商品開発を図ります。また、医療事故等のリスク回避に関わるノウハウを今後の健康食品展開に活用してまいります。

(3) 両社の保有する独自素材の食品への活用

日清オイリオグループおよびアイロムが保有する独自の素材及び技術を用いた付加価値の高い製品の共同開発、製造を行います。

(4) 日清オイリオグループからアイロムへの治験委託

日清オイリオグループが今後実施する機能性油脂及び食品に関する治験について全面的にアイロムに委託することを基本とし、効率的な治験サービス体制を構築いたします。

(5) 両社の生産機能および販売ネットワークの相互利用

両社製品の製造から啓発販売展開において、相互の強みを生かした製造・販売ネットワーク、ロジスティクスならびに提携医療機関やドラッグストアの活用を可能にし、全国的ネットワークの拡大を進めます。

3. 業務提携委員会の設置

日清オイリオグループおよびアイロムは、本業務提携契約に基づく業務提携の内容の具体的施策を検討・実施するために、本業務提携契約締結日から合同で業務提携委員会を設置し、信頼関係をもって鋭意協議を重ねてまいります。

4. 小林製薬工業の株式譲渡

本業務提携に合わせ、日清オイリオグループは保有する小林製薬工業株式のうち、24,143,909株(80.0%)をアイロムに譲渡します。

譲渡日 平成17年7月29日(予定)

譲渡金額 21億6千万円

譲渡金額は譲渡までの間に実施される監査により変動する可能性があります。

5. 日清オイリオグループ、アイロム、小林製薬工業の概要

(平成17年3月31日現在)

(1)商号	日清オイリオグループ(株)	(株)アイロム	小林製薬工業(株)
(2)事業内容	製油、ヘルシーフーズ、 ファインケミカルに係る 製品等の製造・販売	SMO事業を核とし、ヘルス ケア分野全般	注射剤を主力とする医療 用医薬品の製造・販売お よび製造受託
(3)設立年月日	明治40年3月	平成9年4月	昭和22年9月
(4)本店所在地	東京都中央区新川一丁目 23番1号	東京都品川区大崎1-11-2ゲ ートシティ大崎イーストウ-8F	東京都世田谷区代田六丁 目6番25号
(5)代表者	取締役社長 秋谷浄恵	代表取締役会長兼社長 森豊隆	代表取締役社長 宮田公裕
(6)資本金	16,332百万円	1,500百万円	760百万円
(7)発行済株式総数	173,339千株	832,350株	30,180千株
(8)株主資本	94,282百万円(連結)	6,489百万円(連結)	1,048百万円
(9)総資産	180,866百万円(連結)	9,559百万円(連結)	3,800百万円
(10)決算期	3月	3月	3月
(11)従業員数	2,538名(連結)	142名(連結)	115名
(12)主要取引先	三菱商事(株) 国分(株) 明治屋商事(株) 全国農業協同組合連合会 丸紅(株)	ノバルティスファーマ(株) バイエル薬品(株) ファイザー(株) アステラス製薬(株) キッセイ薬品工業(株)	バイエル薬品(株) (株)メルク・ヘル・ヘル・ヘル・ヘル・ヘル 東邦薬品(株) (株)スズケン アルフレッサ(株) 武田薬品工業(株)
(13)大株主構成 および持株比率	三菱商事(株) 16.63% 丸紅(株) 15.00% 日本トラスティ・サービス 信託銀行(株)(信託口) 4.59% 日本マスタートラスト信託 銀行(株)(信託口) 4.43% (株)損害保険ジャパン 4.25%	森豊隆 60.73% 森利恵 11.71% 日本マスタートラスト信託 銀行(株)(信託口) 1.48% 森龍介 0.90% 日本証券金融(株) 0.73%	日清オイリオグループ(株) 100.0% その他 0.0%
(14)主要取引銀行	(株)東京三菱銀行 (株)みずほ銀行 (株)三井住友銀行	(株)三井住友銀行 (株)みずほ銀行	(株)東京三菱銀行 (株)横浜銀行
(15)当事会社の関係	アイロムと日清オイリオグループ・小林製薬工業との間に現在は関係がありませんが、今後以下の関係を構築してまいります。 資本関係：小林製薬工業の株式は、日清オイリオグループがアイロムに80.0%を譲渡します。 人的関係：本業務提携にあたり、アイロムより小林製薬工業に対して過半数の取締役を派遣する予定です。 取引関係：日清オイリオグループ、アイロム、小林製薬工業は、治験や製造の受委託、商品の売買取引等を行ってまいります。		

平成17年6月30日現在のアイロムの資本金は6,265百万円に、発行済株式総数は932,417株となっております。(一般募集による新株発行等により)

6. 今後の日程

平成 17 年 7 月 11 日

取締役会決議（両社）

包括的業務提携契約・株式譲渡に係る基本契約締結

7 月 29 日

株式譲渡

7. 今後の見通し

今回の業務提携による効果は、具体的施策をもって明らかになっていく予定ですが、現段階では未定であります。

なお、株式譲渡に伴う損益への影響は、本開示と併せ両社で個別に実施しております子会社の異動に係る開示等でお知らせしております。

以上